

会計名							担当部	生涯学習部	
一般会計			各種大会補助事業				担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	全国及び県レベルの大会を本市に誘致することで、競技者の拡大や青少年の健全な育成、競技力向上及び競技団体の強化を図るとともに、市民が身近に観戦する環境を整え、見るスポーツの促進を図り、市民が多くのスポーツに触れる機会を作る。	主たる内容	全国及び県レベルの大会で市内のスポーツ施設を利用する大会に対し、大会開催の使用料相当額を補助する。					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	刈谷市体育協会へ関連する競技団体	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 O 実施V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		日本女子ソフトボールリーグを始めとする18の大会に補助を実施。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする19の大会に補助を実施。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする19の大会に補助を実施。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする22の大会に補助。	
成果		全国レベルの大会等を誘致することで、市民がスポーツに触れる機会を創出するとともに、スポーツ活動に参加できるきっかけづくりを行った。また、青少年がスポーツに親しみ、競技力の向上や幅広い交流を行う機会を支援し、青少年の健全育成を図った。							
課題		特になし。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		大会数（大会）			18	19	19	22	22
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,952	6,839	7,902	8,971	合計 7,901,590 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 7,901,590 円		
		一般財源	4,952	6,839	7,902	8,971			
	職員人件費 ②		1,768	1,753	1,760	1,871			
	総事業費（①+②）		6,720	8,592	9,662	10,842			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			各種大会補助事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	指導係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民が、主体的にスポーツに親しむきっかけとなり、生涯スポーツ社会の実現に向け、必要な事業であると考えられる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	本市の有料施設使用料相当額分を補助するものであるが、使用料は市の歳入となり相殺される。効果としては、市民のスポーツに触れる機会が増え、みるスポーツの促進が図られる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	スポーツの重要性を再認識してもらい、市民のスポーツ活動への動機づけを行うことで、本市のスポーツ活動の推進が図られ、市が主体となり積極的に推進する事業であると考えられる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	第2次刈谷市スポーツマスタープランに掲げる「豊かなスポーツライフの実現」に向け、みるスポーツ等の観点から、市民がスポーツを楽しむことができる環境づくりに貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
スポーツに対する市民ニーズが多様化している中、市民がさまざまなスポーツに触れる機会を設け、競技の普及、競技人口の拡大、競技レベルの向上等を目指すとともに、スポーツを楽しむことができる環境を整えることで、生涯スポーツの推進が図られる。重要な事業であり、今後も継続する必要がある事業と考えられる。					

会計名			スポーツリーダー養成講座事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ指導者の育成							
	目的	高齢化社会の進展、余暇時間の増大等に伴い、生涯スポーツ活動を推進するため、その推進役となるリーダーを育成し、市民スポーツ活動の活性化、継続化を図る。			主たる内容	専門知識、実績のある講師を迎え、科学的アプローチに基づいた講義及び実技指導を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令	スポーツ基本法							
		対象者	市民		事業期間	平成7年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		【講座メニュー】 ・オリンピックを考える ・ロンドンオリンピック紀行 ・トレーニング実践		【講座メニュー】 ・心理学から考える指導方法 ・効果、効率を考えたトレーニング ・テーピング		【講座メニュー】 ・栄養学 ・ストレッチ		【講座メニュー】 ・体幹トレーニング		
成果		日々進歩する専門知識や最新のスポーツ科学を取り入れた研修機会を継続的に提供することにより、優れた指導者の育成と確保ができた。								
課題		養成したリーダーを活用するシステムは、生涯学習指導者名簿等への掲載のみであり、より一層の充実が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		スポーツリーダー養成講座修了者数（人）			14	29	44	50	50	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		35	149	108	151	合計		107,528 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	40,500 円		
		一般財源	35	149	108	151	需用費	67,028 円		
	職員人件費 ②		707	701	1,056	1,123				
	総事業費（①+②）		742	850	1,164	1,274				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
		26年度までの累積事業費		0						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			スポーツリーダー養成講座事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		普通	市民がスポーツを継続するためには、だれもが気軽に参加できるスポーツプログラムとそれを適切に指導する指導者が必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	愛知教育大学と協働して、講座のメニュー作りから指導まで一環して行い、官学連携したスポーツ推進に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	市民がスポーツ活動をはじめ、継続できるよう、指導者の育成に努める。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	スポーツマスタープラン基本施策として推進を図っている。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
市民のスポーツ活動が多様化、高度化し、指導者へのニーズも質・量ともに増大しています。指導者には、豊かな人間性、競技の専門性、スポーツ環境や条件の管理能力などが求められます。また、技術指導だけでなく、スポーツの多様な楽しみ方の指導など、幅広いマネジメントができる指導者の育成に努めます。					

会計名			スポーツ教室開催事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	現在スポーツをしていない市民に対して、スポーツへの動機づけと健康増進を図る。 また、子どもの体力向上、女性の社会参加、高齢者の体力向上を目指す。	主たる内容	各種スポーツ教室を、幅広い年齢層と時間帯で開催する。 競技連盟に教室開催を移行し、競技人口の拡大等を図る。					
	位置づけ	関連計画	スポーツ基本計画（国）、第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令	スポーツ基本法						
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		市主催10教室（定員1,215人） ・ウイングアリーナ刈谷コース 8教室（定員1,065人） ・刈谷市体育館コース 2教室（定員150人） 連盟主催3教室 ・パドミントン 2教室（3年目） ・卓球 1教室（1年目）		市主催8教室（定員1,065人） 連盟主催2教室 ・卓球 1教室（2年目） ・テニス 1教室（1年目）		市主催9教室（定員1,185人） 連盟主催2教室 ・卓球 1教室（3年目） ・テニス 1教室（2年目）		市主催9教室（定員1,185人） 連盟主催1教室 ・テニス 1教室（3年目）	
成果		市民の体力増進、スポーツの知識技能習得及び施設利用マナー向上が図られたほか、子どもの体力向上、女性の社会参加、子育て支援、高齢者のスポーツへの啓発等となる教室を開催することにより、スポーツ活動への参加機会を提供・拡大できた。							
課題		競技の普及・人口の拡大といった競技団体としての設置目的に照らし、競技の専門性と民間団体としての柔軟性を活かし、競技団体による自主運営が可能となるように、さらに育成に努める必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		各種大会、イベント参加者数（人）		13,711	12,189	12,685	13,000	13,000	
指標									
他市との比較検証		スポーツ教室は近隣各市で開催されていますが、基本方針、事業主体、種目、規模等異なるため、一概に比較検討することは難しい。							
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		5,270	4,529	4,653	4,882	合計	4,653,466 円	
	財源	特定財源	2,847	2,149	2,101	3,115	報償費	3,865,500 円	
		一般財源	2,423	2,380	2,552	1,767	需用費	88,236 円	
	職員人件費 ②		2,476	2,455	2,816	2,994	役務費	368,730 円	
	総事業費（①+②）		7,746	6,984	7,469	7,876	負担金、補助及び交付金	331,000 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		・スポーツ教室参加料					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			スポーツ教室開催事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		普通	スポーツをはじめのきっかけづくり、女性や高齢者等の健康増進、社会参画、子どもの体力向上に資する教室を主に開催しているため必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	カンガールームを設置し、子育て中の方にも参加しやすい等の環境を整えた教室の開催。また子ども向けの教室は、愛知教育大学の保健体育講座等に学外学習の一環として学生を、タグラグビー教室は豊田自動織機ラグビー部OB等を派遣してもらう等、専門性も高めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	市民スポーツの普及振興を目指しているため、市民のスポーツ活動への動機づけ、健康についての理解を深めるため必要な事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	だれもが生涯にわたって、それぞれの体力や年齢、目的に応じ、主体的にスポーツに親しむことの出来る生涯スポーツ社会の実現に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
市民ニーズが多様化している現在、競技の普及・競技人口の拡大・競技レベルの向上等の観点から、市民団体などが実施主体となる方が望ましい教室・種目もあり、実施目的や果たす役割、民間の動向、実施能力の有無やサービス面も踏まえて、事業の廃止、各競技連盟等への移行をさらに進めていく。					

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	クラブ・団体の育成							
	目的	地域のスポーツ振興のみならず、スポーツを通じた地域コミュニティの形成、青少年育成、高齢者や障害のある人の社会参画の場としての効果を期待する総合型地域スポーツクラブの育成を図る。				主たる内容	6中学校区にある総合型地域スポーツクラブへの運営補助及びクラブの自立に向けて調査研究を行う。			
	位置づけ	関連計画	スポーツ基本計画（国）、第2次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令	スポーツ基本法							
	対象者	市民			事業期間	平成16年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・総合型地域スポーツクラブ研究会（2ヶ月1回） ・クラブ運営補助（6地区）		・総合型地域スポーツクラブ研究会（2ヶ月1回） ・クラブ運営補助（6地区）		・総合型地域スポーツクラブ研究会（2ヶ月1回） ・クラブ運営補助（6地区）		・総合型地域スポーツクラブ研究会（2ヶ月1回） ・クラブ運営補助（5地区）		
成果		平成16年の朝日総合スポーツクラブの設立をきっかけに、依佐美（H17）、刈谷東（H17）、富士松（H18）、雁が音（H18）、刈谷南（H19）総合スポーツクラブが設立し、市内の全6中学校区ですべてのクラブが設立した。								
課題		今後の課題として、会員の確保、活動拠点の確保、安定的な財源の確保、運営スタッフの充実、組織力の強化があげられる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		総合型地域スポーツクラブ加入者数（人）			2,107	2,031	2,126	2,169	2,256	
指標										
他市との比較検証		近隣市町のクラブ設立状況 碧南市1クラブ、安城市2クラブ、知立市1クラブ、高浜市1クラブ、東浦町1クラブ								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		3,250	3,050	2,550	1,750	合計 2,550,000円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 250,000円			
		一般財源	3,250	3,050	2,550	1,750	負担金、補助及び交付金 2,300,000円			
	職員人件費②		2,122	2,104	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）		5,372	5,154	3,958	3,247				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費			0							
28年度以降の事業費見込			0							

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	地域のスポーツ振興において必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	参加者の増加を図るため一層の啓発活動とクラブの活動内容の充実が求められている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	地域住民が主体的な運営ができるよう育成支援するために必要な事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	第2次スポーツマスタープランの重点施策として推進を図っている。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
第2次スポーツマスタープランの重点施策として位置づけられた、総合型地域スポーツクラブの育成については、地域のスポーツ振興のみならず、スポーツを通じたコミュニティの形成、青少年の健全育成、高齢者や障害のある人の社会参画の場としてなどの役割が期待されています。 本市では住民が気軽に参加できる範囲として「地域」を考えた場合中学校区ごとの設立が望ましいと結論づけ全6中学校区に設立しています。 今後も継続的にクラブの育成に努めるため定期的に研究会を開催していますが、先の行政評価委員会でお示したとおり補助金削減計画（案）に基づき平成25年度より削減を始め、クラブ運営の基本である自主・自立に向けて取り組みを進めるとともに、補助金廃止後のクラブ運営の安定的な財源確保の検討を進めます。					

会計名			(仮称) 逢妻川河川敷運動広場整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	市民のスポーツ需要への対応と健康づくりを推進し、スポーツ施設の充実を図る。	主たる内容	県の逢妻川洪水調節地計画にあわせて、運動広場の設計委託を行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者		事業期間	~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績 ハ 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
						・基本設計業務委託			
成果		基本設計（再設計）を行った。							
課題		県の逢妻川洪水調節地の計画によっては、整備計画が見直される可能性がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標	各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取組みやすいと思う市民の割合（%）		74.8	—	75.4	74.0	75.2		
成果指標	週1回以上スポーツをしている市民の割合（%）		39.5	—	39.1	45.0	47.0		
他市との比較検証	近隣市町村には事例がない。 神奈川県に1施設あり。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	13,932	0	合計	13,932,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	13,932,000 円	
		一般財源	0	0	13,932	0			
	職員人件費 ②		0	0	704	0			
	総事業費（①+②）		0	0	14,636	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			(仮称) 逢妻川河川敷運動広場整備事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	業務係
10	6	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		普通	市民の余暇活動の場を広げる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	逢妻川の増水時の調整池を有効活用ができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		普通	亀城公園運動広場の一体的な整備事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		普通	スポーツがしたくなる、できる、続けたい環境整備として貢献。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
関係機関との調整の進捗状況に基づき、事業を進める。					

会計名 一般会計		ウェーブスタジアム刈谷電光掲示盤更新事業				担当部	生涯学習部		
款	項					目	担当課	スポーツ課	
10	6					3	担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	大会等の円滑な運営のため、ウェーブスタジアム刈谷の施設の充実を図る。	主たる内容	ウェーブスタジアム刈谷の得点表示盤を、フルカラーLED方式の電光掲示盤に更新する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	事業期間			～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
						・電光掲示盤の更新			
成果		電光掲示盤の更新を行うことができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標	各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取組みやすいと思う市民の割合（％）			74.8	—	75.4	74.0	75.2	
成果指標	週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			39.5	—	39.1	45.0	47.0	
他市との比較検証	電光掲示板設置市：豊田市（陸上競技場、豊田スタジアム）、半田市（陸上競技場）、名古屋市（瑞穂スポーツパークスタジアム）								
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	219,069	0	合計	219,069,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	45,000 円	
		一般財源	0	0	219,069	0	工事請負費	219,024,000 円	
	職員人件費 ②		0	0	704	0			
	総事業費（①+②）		0	0	219,773	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			ウェーブスタジアム刈谷電光掲示盤更新事業	担当部	生涯学習部
款	項	目		担当課	スポーツ課
10	6	3		担当係	業務係
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	LED方式によるカラー表示となり、視認性の向上と情報量の増加を図ることができた。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	情報量の向上に伴う維持コストを、LED化により節減が期待できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	第3種公認競技場としての設備として有用である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	視認性の向上など、利用者へのサービスが向上した。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	
終了。					

会計名			刈谷市体育協会補助事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	クラブ・団体の育成						
	目的	本市における体育・スポーツ団体を統括するとともに、市民スポーツの普及振興を図り、市民の健全な心身の発展に寄与することを目的に活動する刈谷市体育協会に対し補助を行う。			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民のスポーツ活動の向上等に関する調査研究 スポーツ団体の育成・強化 スポーツ団体への情報提供 スポーツ大会等の実施 体育施設の充実等についての指導及び助言 その他目的の達成に必要な事業の実施 			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	刈谷市体育協会加盟団体		事業期間	昭和34年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等 協会組織の強化を図るための調査、研究 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等 協会組織の強化を図るための調査、研究 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等 協会組織の強化を図るための調査、研究 各種国際大会等の誘致に向けた取組 	
成果		各種事業を実施し、市民スポーツの普及振興を図るとともに、ジュニア育成事業の一層の推進を図り、本市の将来を担う競技者の育成に努めた。							
課題		本市における体育・スポーツ団体の中心的な組織として、協会の更なる組織力の強化が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		加盟人数（人）			12,245	12,435	12,662	13,000	13,500
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		4,550	5,550	4,550	5,906	合計 4,550,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 4,550,000円		
		一般財源	4,550	5,550	4,550	5,906			
	職員人件費②		5,659	5,611	5,632	7,486			
	総事業費（①+②）		10,209	11,161	10,182	13,392			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷市レクリエーション協会補助事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	クラブ・団体の育成						
	目的	市民の健康と文化の向上並びに健全なスポーツ・レクリエーション活動の実施、普及を目的とし活動する刈谷市レクリエーション協会に対し補助を実施する。		主たる内容	市内のスポーツ・レクリエーション団体を束ね、各団体の指導育成、各種大会の開催及び指導者養成などの事業を実施する。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	刈谷市レクリエーション協会加盟団体	事業期間	昭和22年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市民盆踊り大会の実施 加盟団体委託事業の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市民盆踊り大会の実施 加盟団体委託事業の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市民盆踊り大会の実施 加盟団体委託事業の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市民盆踊り大会をはじめとする協会主催事業の実施 加盟団体委託事業の実施 	
成果		各種事業を実施し、市民の健康と文化向上並びに健全なスポーツ・レクリエーション活動の実施及び普及を図るとともに、加盟団体の支援・育成に努めた。							
課題		市内のスポーツ・レクリエーションの更なる普及・振興を図るため、協会所属団体が主体性を持って継続的、組織的、計画的に活動を行うことができるよう支援する仕組み作りを行うことが必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標	加盟人数（人）		2,170	1,649	1,583	1,650	1,800		
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,920	1,920	1,920	1,920	合計 1,920,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,920,000 円		
		一般財源	1,920	1,920	1,920	1,920			
	職員人件費 ②		5,659	5,611	4,928	5,240			
	総事業費（①+②）		7,579	7,531	6,848	7,160			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			スポーツ推進委員事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ指導者の育成							
	目的	地域のスポーツ推進のために活動するスポーツ推進委員の支援を行う。			主たる内容	市民の要望に応じた実技指導 学校、公民館等の教育機関その他行政機関が行うスポーツ行事又は事業への協力 各種大会及び研修会等への出席と開催				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令	スポーツ基本法							
		対象者	スポーツ推進委員		事業期間	昭和37年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		総合型地域スポーツクラブの育成、かきつばたマラソン大会の運営協力、体指だより発行（チャレンジ50）、GOGOウォーキング（実行委員会）、スポーツふれあいdayの開催、派遣事業（地域等ヘニュースポーツ紹介）、西三河地区スポーツ推進委員実技研修会開催		総合型地域スポーツクラブの育成、かきつばたマラソン大会の運営協力、スポーツ推進委員だより発行（チャレンジ50）、GOGOウォーキング（実行委員会）、スポーツふれあいdayの開催、派遣事業（地域等ヘニュースポーツ紹介）		総合型地域スポーツクラブの育成、かきつばたマラソン大会の運営協力、スポーツ推進委員だより発行（チャレンジ50）、GOGOウォーキング（実行委員会）、スポーツふれあいdayの開催、派遣事業（地域等ヘニュースポーツ紹介）		総合型地域スポーツクラブの育成、かきつばたマラソン大会の運営協力、スポーツ推進委員だより発行（チャレンジ50）、GOGOウォーキング（実行委員会）、スポーツふれあいdayの開催、派遣事業（地域等ヘニュースポーツ紹介）、西三河地区スポーツ推進委員実技研修会開催		
成果		地域のスポーツコーディネーターとして、スポーツの推進に努めた。								
課題		スポーツ推進委員の資質の向上と技能の習得を図るとともに地域のスポーツ振興策の充実を図る。								
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
	成果指標	週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			39.5	—	39.1	45.0	47.0	
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		499	476	509	769	合計	509,419円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費	39,060円		
		一般財源	499	476	509	769	需用費	224,488円		
	職員人件費②		2,476	2,455	2,112	2,246	役務費	92,840円		
	総事業費（①+②）		2,975	2,931	2,621	3,015	委託料	9,331円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			各種大会開催事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	6	2					担当係	普及係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	各種目毎に参加者相互の情報交換と交流を深めるとともに、スポーツの普及振興に寄与するため大会を開催する。				主たる内容	各種大会を開催するにあたり、専門の知識と実績のある団体等に事業を委託する。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		一万人卓球764人、インディアカ251人、ソフトバレーボール166人、ミニテニス166人、ユニホッケー67人、GOGOウォーキング108人 合計1,522人		一万人卓球659人、ソフトバレーボール180人、ミニテニス150人、ユニホッケー104人、GOGOウォーキング91人 合計1,184人		一万人卓球798人、ソフトバレーボール128人、ミニテニス220人、ユニホッケー86人、GOGOウォーキング113人 合計1,345人		一万人卓球 ソフトバレーボール ミニテニス ユニホッケー GOGOウォーキング	
成果		市民が気軽に参加できる大会を開催することにより、選手間の交流が深められた。							
課題		競技団体による自主的な大会開催への移行を促進させることが課題である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標	各種大会、イベント参加者数（人）			13,711	12,189	12,685	13,000	—	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		721	595	580	583	合計	580,250 円	
	財源	特定財源	217	175	207	255	役務費	67,250 円	
		一般財源	504	420	373	328	委託料	513,000 円	
	職員人件費 ②		1,415	1,403	1,760	1,871			
	総事業費（①+②）		2,136	1,998	2,340	2,454			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		・大会参加料 ・保険料実費徴収金					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			ニュースポーツ普及事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	生涯スポーツの振興にあたり、市民が手軽に楽しめる環境づくりを推進するため、ニュースポーツを広く紹介する。	主たる内容	刈谷市スポーツ推進委員協議会に委託し、スポーツふれあいdayを開催する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		スポーツふれあいday開催 参加人員：331人 種目：ミニテニス、キンボール、ディスクドッチ、チャンスベタ		スポーツふれあいday開催 参加人員：208人 種目：ディスクドッチ、チャンスベタ、キンボール		スポーツふれあいday開催 参加人員：359人 種目：ディスクドッチ、チャンスベタ、キンボール、ペタンク、ユニホッケー		スポーツふれあいday開催 種目：ノルディック・ウォーク、ディスクドッチ、キンボール、ペタンク、ユニホッケー	
成果		世代や性別に関係なく、だれもが取り組むことができるニュースポーツの普及が進んできた。							
課題		スポーツをしていない人たちが、スポーツに対して興味・関心を持ち、スポーツ活動に参加できるように啓発に努める。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		スポーツふれあいday参加人数(人)		331	208	359	366	380	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		250	200	200	200	合計	200,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	200,000 円	
		一般財源	250	200	200	200			
	職員人件費 ②		707	701	704	749			
	総事業費（①+②）		957	901	904	949			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			かきつばたマラソン大会開催事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	指導係		
10	6	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実							
	目的	マラソン競技者の拡大及び市民のスポーツ競技の参加意欲の増進を図り、体力づくりと健康増進、生涯スポーツの振興を図る。	主たる内容	年齢別男女別の1.5、3、10kmのマラソンコースと誰でも気軽に参加できるジョギングコースを設定し、市民マラソン大会を開催する。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず	事業期間	昭和48年度～						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		ウェーブスタジアムを発着点に開催。2.3、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催し、1,569人の参加者があった。		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催したが、天候に恵まれず1,374人の参加者であった。		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催し、2,000人の参加者を見込む。		
成果		ジョギング及びランニングブームの中、気軽に参加できるスポーツイベントとして定着しているとともに本市のスポーツ振興の一翼を担っている。また今年度は参加者の拡大を図るため、関係機関と調整しコースの変更を行ったが、問題もなくスムーズに運営することができた。								
課題		開催時期の変更を行ったため気象、走路コンディションにおいては安全性の向上が図られたが、他の大会時期と重なることもあり、年々参加者が減少している。事前の広報などPRを図り、参加者の増加に努める。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
活動指標	参加者数（人）		1,619	1,569	1,374	2,000	—			
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		2,175	1,830	2,235	2,158	合計	2,235,168円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	155,000円		
		一般財源	2,175	1,830	2,235	2,158	原材料費	399,168円		
	職員人件費②		5,659	5,611	5,632	4,492	負担金、補助及び交付金	1,681,000円		
	総事業費（①+②）		7,834	7,441	7,867	6,650				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計		愛知万博メモリアル市町村対抗駅伝選手派				担当部	生涯学習部		
款	項	目	遣事業				担当課	スポーツ課	
10	6	2					担当係	指導係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会に刈谷市代表選手を派遣し、市民にPRすることで、競技の普及を図るとともに、刈谷市を含めた愛知県内の市町村スポーツ振興に寄与する。				主たる内容	愛知県が後援している愛知県陸上競技協会及び東海テレビ放送が開催する大会に刈谷市より選手を派遣する事業を実行委員会に委託する。		
	関連計画								
	位置づけ 根拠法令								
	対象者	選抜選手並びに実行委員			事業期間	平成18年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		総合順位 第8位		各部門2名計18名の選手を選出し、数回の合同練習会を経て大会に参加した。 総合順位 第7位入賞		各部門2名計22名の選手を選出し、数回の合同練習会を行った。 総合順位 第16位		各部門2名計18名の選手を選出し、数回の合同練習会を予定し、大会での上位入賞を目指す。 目標総合順位 第10位以内	
成果		大会を通じて愛知万博を次世代へ継承するとともに、競技者育成、市町村相互の交流及びスポーツ振興を図ることができた。							
課題		世代ごとの選手選考及び発掘が課題である。また、刈谷市としてどのような目的で大会に参加するのかを明確にする。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		総合順位（位）			8	7	16	10	7
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		390	250	250	270	合計	250,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	250,000 円	
		一般財源	390	250	250	270			
	職員人件費 ②		1,415	1,403	2,112	3,743			
	総事業費（①+②）		1,805	1,653	2,362	4,013			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費			0						
28年度以降の事業費見込			0						

会計名			各種大会出場選手激励事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	各競技団体などが主催する全国大会等に、刈谷市から出場する選手に対して激励金を交付することにより、大会での活躍を激励するとともに、各競技の技術向上を図り、社会体育全体の普及振興に資することを目的とする。	主たる内容	国際大会、全国大会、愛知スポーツレクリエーションフェスティバル等に出場する選手を激励し、補助を行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	全国大会出場届提出者		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		667人/1,812,500円		646人/2,317,500円		699人/2,717,500円		交付見込人数 738人 見込金額 2,700,000円	
成果		各種大会出場選手への激励並びに補助を行い、スポーツ振興と競技力向上に努めるとともに、全国大会等出場選手の把握に努めることができた。							
課題		各種大会出場選手に対し、旅費一部補助という形で実施しているが、大会規模または予選規模などを勘案し、激励金の交付基準も検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標	交付人数（人）		667	646	699	738	700		
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,925	2,318	2,718	2,700	合計	2,717,500円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	2,717,500円	
		一般財源	1,925	2,318	2,718	2,700			
	職員人件費 ②		2,476	2,455	2,464	1,871			
	総事業費（①+②）		4,401	4,773	5,182	4,571			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			ウイングアリーナ刈谷等施設管理事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	6	3					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	ウイングアリーナ刈谷、ウェーブスタジアム刈谷及びグリーングラウンド刈谷の管理及び運営を指定管理者に行わせることにより住民サービスの向上と経費削減を図る。	主たる内容	○体育施設の管理、運営 ○体育施設の利用受付 ○自主事業の開催					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		地方自治法、刈谷市体育施設条例					
		対象者	施設利用者	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営	
成果		効率的な管理運営が行われている。市では開催が難しい自主事業が実施された。							
課題		都市公園内に施設があるため、管理区域に区分が生じ、利用者への対応がとりにくい面がある。							
		指標名称（単位）			実績値			目標値	
		24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
成果指標	各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合（％）	74.8	—	75.4	74.0	75.2			
成果指標	週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）	39.5	—	39.1	45.0	47.0			
他市との比較検証	他市の施設管理、指定管理 直営 安城市、豊田市、西尾市、岡崎市、みよし市 知立市、碧南市、高浜市								
C 事業コスト	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①	244,909	250,846	264,334	276,047	合計	264,334,042 円		
	財源	特定財源	34,540	37,624	37,986	34,720	需用費	71,703,982 円	
		一般財源	210,369	213,222	226,348	241,327	役務費	989,498 円	
	職員人件費 ②	3,183	3,156	3,168	3,369	委託料	187,618,000 円		
	総事業費（①+②）	248,092	254,002	267,502	279,416	使用料及び賃借料	4,022,562 円		
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
	26年度までの累積事業費		0		使用料及び手数料				
	28年度以降の事業費見込		0						

会計名			体育館等施設管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	刈谷市内の体育施設（刈谷市体育館他7施設）の施設管理及び運営を指定管理者に行わせるなど効率的に行い、円滑な管理運営を図る。	主たる内容	○体育施設の管理、運営 ○体育施設の利用受付					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地方自治法、刈谷市体育施設条例						
		対象者	施設利用者	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営	
成果		指定管理を行っている施設の経費節減が図られた。							
課題		指定管理以外の施設のより円滑な管理運営方法の検討							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合（％）		74.8	—	75.4	74.0	75.2	
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）		39.5	—	39.1	45.0	47.0	
他市との比較検証		他市の状況、指定管理 安城市、豊田市、西尾市、岡崎市、みよし市 直営 知立市、碧南市、高浜市							
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		132,462	136,823	145,119	158,527	合計	145,119,465 円	
	財源	特定財源	28,544	28,741	34,302	25,971	需用費	3,289,497 円	
		一般財源	103,918	108,082	110,817	132,556	役務費	456,829 円	
	職員人件費②		3,183	3,156	3,168	3,369	委託料	141,372,539 円	
	総事業費（①+②）		135,645	139,979	148,287	161,896	使用料及び賃借料	600 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		使用料及び手数料					
28年度以降の事業費見込		0		財産収入 諸収入					

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	業務係		
10	6	3								
PLAN概要 画面V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放							
	目的	ウイングアリーナ刈谷、ウェーブスタジアム刈谷及びグリーングラウンド刈谷の円滑な管理運営のため必要な整備を行い、施設の適切な運用を図る。	主たる内容	○陸上競技場第3種公認更新工事 ○設備の修繕及び整備工事						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	施設利用者	事業期間	平成21年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 画面V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・ウイングアリーナ刈谷 防球ネットワイヤー取替		・ウイングアリーナ刈谷 プール更衣室前扉設置工事 ・ウェーブスタジアム刈谷 第3種公認更新工事 空調更新工事 自動ドア修繕 高圧受電設備改修工事		・ウェーブスタジアム刈谷 電話設備更新工事 観客席取替工事 ・グリーングラウンド刈谷 天然芝張替修繕		・ウイングアリーナ刈谷 電動ロールスクリーン修繕 エレベーター改修工事 他 ・ウェーブスタジアム刈谷 空調機修繕 音響設備整備工事 他 ・国道23号下駐車場整備工事		
成果		計画通り整備できた。								
課題		今後、施設が老朽化してくるので計画的に実施しなければならない。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
成果指標		ウイングアリーナ刈谷使用者数（人）		313,083	336,550	336,980	339,915	346,747		
指標										
他市との比較検証		公認陸上競技場 第1種 名古屋市 第2種 安城市、豊田市、知多市 第3種 名古屋市、豊橋市、豊川市、一宮市、半田市								
C事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		14,140	62,944	38,850	139,000	合計	38,849,760 円		
	財源	特定財源	0	4,800	0	0	需用費	6,588,000 円		
		一般財源	14,140	58,144	38,850	139,000	委託料	3,078,000 円		
	職員人件費 ②		1,768	1,753	1,760	2,620	工事請負費	29,183,760 円		
	総事業費（①+②）		15,908	64,697	40,610	141,620				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			グラウンド等施設整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	グラウンド施設の円滑な管理運営を図る。			主たる内容	○施設の修繕及び整備工事			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	施設利用者他			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
港町グラウンドスタンドベンチ足場板取替、住吉テニスコート補修、亀城公園運動広場CD面整備修繕、井ヶ谷グラウンド・小垣江グラウンド電気設備改修、双葉グラウンド防球ネット嵩上工事		港町グラウンドスタンドベンチ足場板取替、住吉テニスコート補修、小垣江グラウンド変圧器交換工事		港町グラウンドスタンドベンチ足場板取替、小垣江グラウンドクラブハウス補修、小垣江グラウンド内野整備修繕、小垣江グラウンド防球ネット張替修繕、小垣江グラウンド防護マット・ベンチ塗装修繕、亀城公園運動広場CD面内野整備修繕		—			
成果		計画通り整備できた。							
課題		長期的な施設改修計画等の策定が望まれる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合（％）			74.8	—	75.4	74.0	75.2
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			39.5	—	39.1	45.0	47.0
他市との比較検証		スポーツ施設の数 安城市9箇所、碧南市19箇所、知立市4箇所、高浜市9箇所、西尾市26箇所（刈谷市8箇所）							
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		13,814	8,237	13,106	0	合計	13,106,016 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	13,106,016 円	
		一般財源	13,814	8,237	13,106	0			
	職員人件費 ②		1,768	1,753	1,760	0			
	総事業費（①+②）		15,582	9,990	14,866	0			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			体育館施設整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	業務係		
10	6	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放							
	目的	体育館等の施設の円滑な管理運営を図るため、随時必要な整備を行う。		主たる内容	○設備の修繕及び整備工事					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	施設利用者他		事業期間	平成22年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・吸水式冷温水発生機修繕 ・防水改修工事		・リモートユニット取替修繕 ・非常用直流電源装置修繕 ・中央監視装置部品取替修繕 ・アリーナ照明ランプ取替修繕		・国旗バトン巻上機修繕 ・看板バトン巻上機修繕 ・空調設備自動制御機器修繕 ・空調設備冷却水ポンプ等分解修繕 ・空調設備吸水式温水発生機オーバーホール ・アリーナ及び卓球場暗幕取替修繕 ・南入口庇防水修繕		・外壁改修工事 ・屋上防水改修工事 ・空調設備改修工事		
成果		計画どおり整備した。								
課題		老朽化が進んでいる施設のため計画的な整備が必要である。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
成果指標		各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合（％）		74.8	—	75.4	74.0	75.2		
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）		39.5	—	39.1	45.0	47.0		
他市との比較検証		体育館施設 安城市2棟（S54、H12）、知立市1棟（S57）、碧南市1棟（H7）、高浜市1棟、西尾市5棟（S54、S59、H4、H5、H21）								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		42,533	14,308	31,413	168,471	合計	31,413,150 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	19,748,448 円		
		一般財源	42,533	14,308	31,413	168,471	委託料	465,102 円		
	職員人件費 ②		1,415	1,403	1,408	1,871	工事請負費	11,199,600 円		
	総事業費（①+②）		43,948	15,711	32,821	170,342				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			刈谷球場施設整備事業				担当部	生涯学習部
一般会計							担当課	スポーツ課
款	項	目					担当係	業務係
10	6	3						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	スポーツ					
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放					
	目的	刈谷球場の円滑な管理運営を図る。		主たる内容	○設備の修繕及び整備工事			
	位置づけ	関連計画						
			根拠法令					
		対象者	施設利用者	事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	B D O 実績 ハ 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画
		<ul style="list-style-type: none"> スコアボード改修工事 誘導灯更新工事 防鳥ネット設置工事 		<ul style="list-style-type: none"> 防水工事 フェンス等塗装工事 スピードガン更新工事 		<ul style="list-style-type: none"> 観客席一部修繕 スコアボード盤用照明修繕 電話設備更新工事 空調設備改修工事 外壁改修工事 		—
成果		計画どおり整備をした。						
課題		老朽化が進んでいる施設のため計画的な整備が必要である。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標	各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに 取り組みやすいと思う市民の割合（％）		74.8	—	75.4	74.0	75.2	
他市との 比較検証	県内に硬式野球場は15箇所あり、刈谷市と同仕様の内野土、外野芝生は10箇所、豊田市他8市9施設。							
C 事業 コスト	単位：千円		24年度 （決算）	25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （予算）	26年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,232	27,762	33,212	0	合計 33,212,160 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 979,560 円	
		一般財源	4,232	27,762	33,212	0	工事請負費 32,232,600 円	
	職員人件費 ②		1,415	1,403	1,408	0		
	総事業費（①+②）		5,647	29,165	34,620	0		
建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
	26年度までの累積事業費		0					
	28年度以降の事業費見込		0					

会計名			学校開放事務費事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	学校教育に支障のない範囲で、小中学校の体育施設を地域住民のスポーツ活動の利用に供し、市民の健康の保持増進と体力の向上を図ることを目的とする。			主たる内容	各小中学校運営委員会にて利用申請受付と管理指導員を割当て、開放を実施する。又、学校開放施設の補修を行う。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市立小中学校体育施設等のスポーツ開放に関する規則							
	対象者	市民			事業期間	昭和52年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
利用件数：10,051件 利用人数：231,360人		利用件数：9,742件 利用人数：223,716人		利用件数：9,757件 利用人数：218,547人		利用件数：10,000件 利用人数：230,000人			
成果		市民の健康の保持増進と体力向上に寄与している。							
課題		施設の利用率向上を図るためスポーツ開放の見直しを進める。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		学校スポーツ開放登録人数（人）			12,277	11,020	11,539	12,200	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		13,361	16,893	20,249	20,730	合計	20,249,360円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	11,514,700円	
		一般財源	13,361	16,893	20,249	20,730	需用費	5,718,340円	
	職員人件費②		3,891	3,857	2,816	2,994	役務費	680,400円	
	総事業費（①+②）		17,252	20,750	23,065	23,724	委託料	798,000円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							
備品購入費				1,537,920円					